

その他の建設業—その他における通路を起因物とする死傷災害発生事例（2017年）

2017年発生月	時間	死傷災害発生事例	年齢	労働者規模
1	13~14	現場から事業場に戻ってきた際、自動車から降車しようとして躓いて転んだため負傷した。	58	1~9
1	13~14	事務所内で書類を探しながら狭い所を右から左へ移動している時に15cmの段差に気がつかず転倒し、その際に電話を待っていたため、腰から転んでしまった。	61	10~29
1	11~12	当社倉庫で型枠作成のため、立てかけてある合板を取り出していたところ、手前の合板が倒れてきた。とっさに横に逃げた際に横向きに転倒し、頸椎損傷を負った。	67	—
2	13~14	自社工場内において、看板取付け工事に行く為の準備作業中、壁面の目の高さに掛けてあった梯子を下ろそうとして転んだ。	46	1~9
2	10~11	休憩をして現場に戻る時に事務所から出る時に飛び降りた時バランスを崩し踵から落ちた。	45	1~9
3	14~15	自社倉庫にて片付け作業中、一斗缶の移動をしていて、床に塗料がこぼれない様にビニールシートの上から布のシートをひいた上に一斗缶を置き、振り向いた時に足が滑ってしまい、踏ん張ろうとして左足踵を捻り負傷した。	38	1~9
4	16~17	工業用足場資材の積込を行う場所で、フォークリフトにて運搬作業中に、フォークリフトが入っていけない場所の荷物を歩いて取りにいった際、足元の段差に気付かずに躓いて、鉄バタ（積荷の突起している部分）に肋骨を強打した。	23	10~29
5	8~9	作業員の出勤確認の為、工事現場へ出張したところ、雨で滑って転び骨折した。	73	10~

				29
6	16~ 17	個人宅解体工事において、基礎を砕いて出たコンクリート殻（35kg）を一輪車に載せ、階段に板（幅30cm、厚さ4cm）を敷いた上を勢いをつけて上る際に、左足ふくらはぎに痛みがはしった。	58	1~ 9
7	14~ 15	建設解体工事現場で解体作業中、片付けをしていたとき、現場障害物に躓き体勢を崩し、転倒した。その際、基礎から立ち上がっているアンカーボルト（120mm）で脇腹から胸を裂傷した。	20	1~ 9
7	9~ 10	2F廊下において材料を運搬中、足を滑らせ転倒し、その際に左手をつき骨折した。	61	1~ 9
7	11~ 12	第3地区発掘調査において、営繕用地整備のため、斜面地の除草作業を行っていた。斜面高さ1.5m程のところから木の枝を掴み降りようとしたとき、木の枝が折れて落下し、側溝に右膝を強打して骨折した。	61	30 ~ 49
10	17~ 18	冷凍庫クーラーダクト氷落とし作業時に床に落ちた氷をほうきで掃除していたところ、足を滑らせ左膝を受傷した。	60	1~ 9
11	10~ 11	工場内にてサブレを仕込むためミキサーに材料を入れるため踏み台に乗っていたおり、降りる際に踏み外してしまい左膝を強打し、負傷してしまった。	64	100 ~ 299
11	11~ 12	資材センター棧木置場において、棧木整理の作業中に?=4mの束ねた棧木15本位を相番（2人）で運搬移動をする際に、地面上に置いてあるバタ角に躓き、後方に棧木を持ったまま転倒した。その時、地面に背中と腰を強打して被災した。	39	1~ 9
12	16~17	倉庫の整理中、足を滑らせて左足を骨折した。	44	1~ 9

出典：[https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen\\_pgm/SHISYO\\_FND.aspx](https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.aspx)(職場のあんぜんサイト)

Return to：[https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206\\_11.html](https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_11.html)